

平成16年6月30日
農林水産省生産局

**食料・農業・農村政策審議会 生産分科会
第4回畜産企画部会の概要について**

下記のとおり、食料・農業・農村政策審議会 生産分科会 第4回畜産企画部会が開催されました。

記

1. 日 時

平成16年6月29日(火) 10:00~13:00

2. 場 所

東京都千代田区九段南2-1-5
農林水産省三番町分庁舎 2階 大会議室

3. 出席者

委員等：[別紙 \[PDF\]](#)のとおり
事務局：畜産部長、畜産企画課長、食肉鶏卵課長ほか

4. 意見交換

事務局より、「牛肉をめぐる情勢」に関する説明が行われた後、意見交換が行われ、委員からの主な発言は、以下のとおりでした。

(生産関係)

東北地方における繁殖めす牛の戸数、頭数とも減少している。このため、水田地帯への繁殖経営の導入や水田における飼料作物生産を振興すべきではないか。また、山口県で行われている耕作放棄地等を利用した移動式放牧を推進していくべきではないか。

我が国における繁殖めす牛の頭数確保を図るため、大規模専業繁殖経営の育成だけでなく、小規模複合経営を地域ぐるみで支えることが必要ではないか。

受精卵移植技術による生産拡大を図るため、どこに課題があるのか検証すべきではないか。

日本短角種は粗飼料の利用性が高いため、中山間地域等に適した品種として振興すべきではないか。

我が国の零細な繁殖経営基盤を変えていくという視点での対策を講じていく必要があるのではないか。

繁殖経営の生産効率向上のため、繁殖めす牛の分娩間隔の短縮、初産分娩月齢の早期化が必要ではないか。

和子牛の出荷月齢を早めるための取組が必要ではないか。

我が国は、繁殖経営と肥育経営が分離しているが、肥育経営からの一貫化だけでなく、繁殖経営から一貫経営への移行という視点も必要ではないか。

生命産業である畜産は、高齢者に適した産業である。高齢者コントラクターや高齢者ヘルパーなど、高齢者の力を利用しながら地域の畜産を支えていくべきではないか。

WTOがヤマ場を迎えているが、国境措置に関しては低下することが想定されてい

るところ。これを踏まえた経営所得安定対策が必要なのではないか。

(流通・消費関係)

我が国の冷凍・冷蔵食肉の消費期限は世界的に見ても短い。食肉の在庫水準は食肉価格の乱下高に関連しているので、冷凍・冷蔵食肉の消費期限は再検討すべきではないか。

国産牛の表示は、消費者にとって曖昧なものとなっているのではないか。

牛肉の業務・加工用での利用は輸入牛肉が占めているが、業務・加工用へ乳用種牛肉の利用を拡大していく必要があるのではないか。

現在、牛と豚由来の肉骨粉については焼却処分としているが、安全面で科学的な検証を行った上で、利用を再開すべきではないか。

米国産の輸入牛肉が再開される場合、米国産牛肉にもトレーサビリティを持たせるべきではないか。

食肉流通のコスト低減のため、牛肉の部分肉流通を拡大すべきではないか。

(その他)

米国でBSE疑似患畜が発見された際に、59か国が輸入を停止したと聞くと、このような消費者の感心の高い情報については、情報発信を積極的に行うべきではないか。

脱脂粉乳の機能成分の調査・研究に加え、脱脂粉乳に対するイメージ、価値観の形成やその要因に関する研究を踏まえ、ニーズや実態にあった脱脂粉乳の消費拡大対策を検討すべきではないか。

問合せ先

生産局畜産部畜産企画課

松本、沖田

TEL 3502-8111 (内線3865, 3866)

3501-1083 (直通)

食料・農業・農村政策審議会生産分科会
第4回畜産企画部会 出席委員一覧

(委員：2名)

生源寺
増田

眞一
淳子

東京大学大学院農学生命科学研究科教授
ジャーナリスト

(臨時委員：12名)

石川
神田
岸
近藤
竹林
土井
永野
中村
平井
矢坂
山口
吉田

郁子
敏子
康彦
康子
邦孝
邦任
祐三
雅充
義弘
小夜子

食と生活ジャーナリスト
全国消費者団体連絡会事務局長
(財)日本農業研究所研究員
サントリーお客様コミュニケーション部長
北海道農政部農政課長
東京大学大学院農学生命科学研究科教授
鹿児島県家畜畜産物衛生指導協会事務局長
全国農業協同組合中央会常務理事
全国食肉事業協同組合連合会副会長
東京大学大学院経済学研究科助教授
北海道農業協同組合中央会副会長
養豚自営業

(専門委員：6名)

阿部
金井
富樫
番場
福田
向井

亮
俊男
研治
久雄
晋
文雄

日本大学生物資源科学部教授
(財)日本食肉流通センター専務理事
(独)農業・生物系特定産業技術研究機構
北海道農業研究センター畜産草地部長
愛知県農業総合試験場畜産研究部長
九州大学大学院農学研究院助教授
神戸大学農学部応用遺伝学教授

(注：各委員の順は五十音順。)

(敬称略)